

報道発表資料の配付日時 2月14日(水) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和5年度「卓越した技能者に対する根室振興局長表彰」に係る表彰式等の実施について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>北海道では、社会一般に技能尊重の気運を浸透させ、技能者の社会的地位及び技能水準の向上を図るため、知事表彰である「北海道産業貢献賞（卓越した技能者）」の表彰を実施しています。</p> <p>また、根室振興局では、平成13年度から、管内の優秀な技能者を表彰する「卓越した技能者に対する根室振興局長表彰」を実施しています。</p> <p>この度、別海町の受賞者に対して、次のとおり表彰式を実施することとしましたので、お知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 伝達式及び表彰式 日時：令和6年2月21日(水) 17時15分から20分間程度 場所：別海町交流館ぷらと(別海町別海旭町67番地1)</p> <p>2 受賞者(別海町在住者) (1) 北海道産業貢献賞(卓越した技能者) 工藤 秀樹(大工) (2) 卓越した技能者に対する根室振興局長表彰 桐島 仁(内装仕上工)</p> <p>※上記伝達式及び表彰式の実施後、引き続き、別海町技能士会から優良技能士の表彰があります。</p> <p>受賞理由等については、別紙のとおりです。</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	技能の伝承、後継者の育成につなげるため、積極的な報道をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	産業振興部商工労働観光課(担当者:所) TEL ダイヤルイン 0153-23-6829 内線 2421		
-------------	---	--	--

令和5年度 北海道産業貢献賞(卓越した技能者)受賞者

住所・氏名・(年齢)	表彰内容	
北海道産業貢献賞受賞者 中標津町 荒 富夫 (76歳) (有)古瀬左官工業所	昭和37年より60年以上の長きにわたり左官工としてたゆまぬ努力を重ね、職業訓練指導員、1級左官技能士の資格を取得した。長年の経験と実績に基づく技術は、擬木製作や、近年の個性豊かなデザイン建築への対応など幅広く、保育園の遊具保全など公共施設の環境整備や地域の技能士制度の普及にも貢献している。75歳となった現在も現場に立ち、技能を惜しみなく若手技能士に伝授し、左官業界はもとより建設業界からの頼も厚く、管内業界の発展に活躍している。	11月21日(火) 賞状授与済み
北海道産業貢献賞受賞者 別海町 工藤 秀樹 (74歳) (株)工藤建設	現場作業一筋の建築大工で、23歳の若さで工藤建設の代表に就任した後、1級建築大工技能士の資格を取得した。数多くのノウハウで依頼主の目線に合わせた提案・施工を行い、沿岸地域特有の気候条件など風土に適した住宅建築は、居住環境の快適さを向上させた。平成16年には全国技能士会連合会長表彰を受け、創業50年となった今も代表取締役を務めている。中標津高等職業訓練校の指導員を務めたほか、異業種の若手技能士にも熱心に指導するなど、管内の産業の発展に貢献している。	2月21日(水) 賞状授与予定

(北海道根室振興局産業振興部商工労働観光課)

令和5年度 卓越した技能者に対する根室振興局長表彰 受賞者

住所・氏名・(年齢)	表彰内容	
<p>中標津町</p> <p>おおた まさと 太田 雅人 (53歳)</p> <p>(株)ナカセツ</p>	<p>長年にわたり管工事業務に従事し、その卓越した技能を通じて地域の産業発展に貢献し、後進の技能者育成に尽力している。特に、詳細な施工計画や工事の工程管理における水道管の配置や修繕の工夫は、管内技能者における第一人者である。</p> <p>特に、建築物の空調・換気に関する配管等の施工管理と工程管理において卓越した技術を持ち、空気の温度や湿度、気流、清浄度などの調整に優れ、その技術力は建築士からも高く評価されている。</p> <p>また、建物により配管が複雑になり、配管の種類も増える中で、様々な種類の部品を分かりやすく分別し、備品庫での管理と整頓を行うことで、スムーズで安全な作業工程を実現している。</p> <p>さらに、創業以来、若手技能士の育成にも力を注ぎ、多くの配管施術者を育て上げ、技術の伝授や安全意識の啓発などにも注力している。</p>	<p>1月19日 (金) 賞状授与済 み</p>
<p>別海町</p> <p>きりしま ひとし 桐島 仁 (66歳)</p> <p>桐島内装</p>	<p>町内で長年の勤務経験を活かし、一般家庭から企業向けの特殊なフローリング内装全般の技術を習得し、施工主の立場に立ち、長く利用できる内装を心がけ、日々研鑽を積んでいる。</p> <p>特に、施工に対する技法のこだわりは同業者の中でも群を抜いていると評価されており、内装工事においては、クロスジョイントを重ねて切るのではなく、突き付け施工を行なっている。ボードを傷つけるリスクや数年後のジョイント部分が広がることを防ぐため、手間のかかる作業ではあるが、お客様が長く利用できるように完成時の仕上がり良さや安全性、耐久性向上に繋げる技術は卓越した技術として評価されている。</p> <p>また、施工主へのアフターフォローの一環として、工事終了1年後に乾燥後にどうしても隙間が発生することがある部分について確認と修繕作業を行い、よりよい見栄えを保つよう努めている。</p> <p>さらに、同業の若手技能士だけでなく、異業種の若手技能者や技能士にも、ものづくりの大切さや心構えを熱心に指導し、厚い信頼を得ており、別海町技能士会が主体となって毎年行われている技能祭にも参加し、若手技能者に対してボランティアの重要性を示し、周囲からの信頼も厚い。</p>	<p>2月21日 (水) 賞状授与予 定</p>

(北海道根室振興局産業振興部商工労働観光課)